

テレビ, ラジオによる園芸情報に関する調査研究

松尾, 英輔
九州大大学院生物資源環境科学研究科植物資源科学専攻

吉田, 陽子
九州大大学院生物資源環境科学研究科植物資源科学専攻

<https://doi.org/10.15017/23619>

出版情報 : 九州大学農学部学藝雑誌. 53 (1/4), pp.23-33, 1999-02. 九州大学農学部
バージョン :
権利関係 :



テレビ, ラジオによる園芸情報に関する調査研究

松 尾 英 輔・吉 田 陽 子

九州大大学院生物資源環境科学研究科植物資源科学専攻

(1998年10月30日受付, 1998年11月6日受理)

Research Survey on the Horticulture Information through TV and Radio in Japan

Eisuke MATSUO and Yoko YOSHIDA

Department of Plant Resources, Division of Bioresource and
Bioenvironmental Sciences, Graduate School, Kyushu University

は じ め に

戦後, 第一次園芸ブームといわれた1970年代後半に園芸人口は国民の30%を超え, このブームを契機として花とみどりが市民のなかに浸透し, 市民生活の至る所でこれらを見ることができるようになった。それ以降10数年以上にわたって園芸に親しむ人口は国民の30%を上回り(松尾, 1995), 園芸はブームというより市民生活のなかにほぼ定着したとみられる。ところが最近では, 園芸ブームに代わってガーデニングブームという言葉が聞かれるようになった。言葉が少し変わってはいるが, その内容には大きな違いがあるとは思えない。第二次園芸ブームということになるのか。

実際, 今なお30%以上の国民が園芸に親しんでいるし, ガーデニングブーム, ハーブブームという言葉にも表現されるように, ガーデニングやハーブに対する市民の関心は驚くほど高い。また, 福祉施設, 精神病院などにあっても, 約3分の2が農・園芸作業に取り組み, 園芸活動を心身の癒しや機能回復などに活用しようという園芸療法に対する関心が異常ともいえるほどに高まっている(松尾, 1996)。さらに, 都市市民の間には田舎暮らしが静かなブームを呼び, これと連動する形で就農希望者が増えているという(西日本新聞, 1996.6.9. 農業希望者が殺到。; 西日本新聞, 1996.12.8. 「新規就農」希望の列。).

かかる第二次園芸ブームの背景には, 第一次ブームにおける都市市民の自然回帰の希求からさらに展開して, 生活の質の向上ともいわれる, いわゆる人間らしい,

ゆとりのある, 豊かな暮らしを求める市民の願望があるとみられている(松尾, 1996)。

このような園芸ブームを反映して, 園芸に必要な種苗, 資材, 用具, 情報に関するビジネスが盛んになってきた。たとえば, 種苗や園芸の資材や用具の供給所としてガーデンセンターが急増し, ほとんどのホームセンターが園芸商品を取り扱うようになった。また, 園芸に関する情報源としての雑誌や単行本の出版も増えている。

このほかに, 園芸情報をきわめて安価かつ容易に身近なところで入手できる手段がテレビやラジオである。これらのメディアを通してどの程度の園芸情報が発信されているのだろうか。きわめて身近な情報であるにもかかわらず, その実情は知られていない。

本調査研究では, 日本のテレビとラジオを通して市民が利用できる園芸情報がどれだけ, いつ, どのような形で発信されているかを明らかにすることを目的とした。なお, 本調査研究は, 文部省科学研究費(No. 06660037基盤研究(C)(2)心身の健康に対する園芸活動とその生産物の効果)の助成を得て行われたものであり, 本文の概要は科学研究費助成の報告書にまとめられた。また, 調査に当たっては全国のテレビ, ラジオ諸放送局のご協力を得た。さらに, M.D. Burchett 教授(シドニー工科大学)には英文の校閲をいただいた。ここに記して深謝の意を表する。

調査方法とまとめ

1996年10月、音楽、情報など特殊な専門番組だけを取り扱う放送局や市内などごく狭い地域を対象とする放送局を除いた全国のテレビ127局、ラジオ90局を対象に、定時園芸番組に関するアンケート用紙（付表1）を送付して調査協力を依頼した。12月までにテレビ117局、ラジオ87局から回答を得た（Table 1）。な

お、園芸番組とは、園芸、農業、庭いじり、花とみどりなどに関する話題を取り上げる番組で、定時番組とは毎週1回以上決まった時間帯に放送・放映される番組である。どのような番組を園芸番組とみなすかは放送局の判断にまかせたが、ほぼ筆者らが想定していたものと同じであった。

アンケート依頼に当たっては、まず園芸に関する定時番組の有無を新聞紙上のテレビ・ラジオ番組表

付表1 アンケート調査用紙

園芸情報についてのアンケート調査

() 株式会社 記入 1996年 () 月 () 日

情報の種類 (1. テレビ 2. ラジオ)

質問1. サービスエリアは主にどの地域ですか。都道府県名でお答えください。

()

質問2. 新聞の放送・放映番組によりますと、園芸に関する貴社の定時番組（毎週放送・放映の番組とする）は次のようになっているようですが（1996年3月現在）、間違っていましたらご訂正ください。

1. 現在、定時番組はありません → 質問5, 6, 7, 8にお答えください。
2. 定時番組は次のとおりです → 質問3, 4, 6, 7, 8にもお答えください。

番組名	曜日	放送・放映 開始時刻	時間 (分)	聴取・視聴率 (%)
1) () () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()
2) () () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()
3) () () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()
4) () () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()	() () () () () () ()

質問3. 現在の園芸番組が、上の曜日、時間帯に組まれている理由を教えてください。

質問4. 現在の番組を放送・放映するにいたるまでにさまざまな経緯をへてこられたことでしょうか、園芸に関する最初の定時番組の名称、放送・放映開始年月を教えてください。

最初の定時番組放送・放映年月 () 年 () 月 () 番 組 名 ()

質問5. 過去に園芸番組を放送・放映したことがありますか？

1. はい 始めたのはいつですか。 () 年 2. いいえ 番組名を教えてください。 () やめたのはいつですか。 () 年

質問6. 今年度中に新しく園芸番組を放送・放映しようとお考えですか。

1. はい 2. いいえ 3. 検討中です

質問7. 次年度以降、園芸に関する定時番組を増やすお考えがありますか。

1. はい 2. いいえ 3. 検討中です

質問8. 本調査についてご意見、ご希望がありましたら、ご記入ください。

ご協力有難うございました。

なお、このアンケートは到着後2週間以内に返送いただければ有り難く存じます。

(1996年4月)であらかじめ調査した。園芸番組が組まれている場合には、その名称をアンケート用紙に記入して正否を問い、誤りがある場合にはそれを訂正してもらったうえで、それ以降の質問に対する回答を求めた。

本アンケートの整理に当たっては、定時番組だけを取り上げた。なお、隔週または月に1回だけ放送・放映される番組もあり、それらが記入されている場合には準定時番組としてまとめ、それらを有する局数だけをTable 1に示し、その内容については原則として整理の対象から除いた。日本放送協会(NHK)はテレビ4チャンネル、ラジオ2チャンネルを持っているが、いずれも1局として取り扱った。なお、再放送は同じ名称の番組で、延べ番組数は2という形でとりまとめた。

結果と考察

1. 定時園芸番組の有無

日本全国にテレビとラジオと合わせて200局余の放送局があるが、アンケートを依頼した局のうち回答のあった放送局はテレビ117局(92.1%)とラジオ87局(96.7%)であった(Table 1)。回答のあったテレビ局117のうち、24局(20.5%)が定時園芸番組を、2局が隔週放映の準定時園芸番組を有していた。同じくラジオでは87局のうち13局(14.9%)が定時園芸番組を、2局(このうち1局は定時園芸番組も放送)が月

1回の準定時園芸番組を放送していた。なお、必要に応じて不定期に園芸を取り上げた番組を放送するという回答もあったが、記入していない局もあると考えられることから、本報告ではとりまとめから除いた。

現在は放送・放映していないが過去に定時園芸番組を放送・放映したことがあるという放送局は、テレビでは19局(16.2%)、ラジオでは9局(10.3%)であった。

以上のように、準定時番組を含めて、今までに何らかの形で園芸番組にかかわってきた放送局はテレビで45局(38.5%)、ラジオでは23局(26.4%)であり、テレビの方がラジオよりもやや積極的であったとみることができる。

2. 定時園芸番組の放送・放映開始年度

園芸ブームといわれた1970年代後半から1980年初めにかけて定時園芸番組が増加したことが報告されているが(松尾,1982)、ここでは1982年以降についてだけまとめた。その理由は、10数年以上前のことはわからないという回答があったし、また、1981年以前の定時園芸番組の放送開始年度を明記した回答は少なかったからである。

テレビでは1980年代後半から1990年代前半にかけて定時園芸番組を開設した局が増えている(Table 2)。ラジオの場合、テレビよりもやや遅れて1990年代になって定時園芸番組の開設が増える傾向がみられる。

Table 1. Numbers of TV and radio stations responding and percentages having horticulture (HT) programs.

	Examined	Responded	Regular	Horticulture program				
				(R/A) %	Semi-regular	Served in regular the past	(R+S+P)	(R+S+P)/A %
		(A)	(R)		(S)	(P)		
TV	127	117	24	20.5	2	19	45	38.5
Radio	90	87	13	14.9	1	9	23	26.4
Total	217	204	37	18.1	3	28	68	33.3

Table 2. Year of commencement of regular HT programs on TV and radio (from 1982).

Year	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
TV	1				1		2		2	2		2	2	4	1
Radio					1			1	1	1		1	1	1	3

Table 3. New regular HT programs planned.

Regular program	Scheduled	Consi- dering	No plan	Unknown	Total
〈TV〉					
With	1	5	18	0	24
Without	0	22	68	3	93
Total	1	27	86	3	117
〈Radio〉					
With	0	2	11	0	13
Without	1	11	60	2	74
Total	1	13	71	2	87

Table 4. Total length of regular HT programs/week/station.

Total length/week/station (min)					
5 ~ 10 ~ 21 ~ 31 ~ 50 ~ 75					
TV	2	18	1	3	0
Radio	6	5	0	2	0

3. 定時園芸番組の新設・拡充計画

定時園芸番組を新しく放送・放映しようと計画している放送局は、現在園芸番組を放映しているテレビ局のなかで1局、現在放送していないラジオ局のなかで1局であった (Table 3)。

園芸番組が現在あるかないかを問わず、新設・拡充を検討中の局は、テレビでは27局 (23.1%)、ラジオでは13局 (14.9%) とかなりの数にのぼり、園芸番組に対する関心の高さがうかがえる。しかしながら、スポンサーが得にくい、制作費が高いなどの意見があることを考えると、とくにテレビの場合には、園芸番組への関心はあるが、定時番組を開設するまでは踏み切れない様子がうかがえる。

4. 定時園芸番組の放送・放映の実態

(1) 局当たりの番組数と延べ番組数

ここではどのような名称の番組が1週間にいくつあるか、つまりどのような名称で放送・放映されているか、という観点からまとめてみた。複数日にわたって同じ名称で放送・放映されている場合には1番組で延べ番組数が複数あるという取り扱いとなる。

テレビとラジオのいずれについても、二つまたは三つの違った名称の番組を放送・放映する局はきわめて少なく、1番組だけを放送・放映する局が圧倒的に多

かった。すなわち、テレビ局のうち異なる名称の2番組をもっているのは1局だけで、他はすべて1番組しかもたなかった。ラジオでは、3番組、2番組をもつ局はそれぞれ1、2局であり、ほかはすべて1番組であった。

番組の名称は一つであるが、週のうち複数日に放送・放映している場合もある。そこで、それぞれの放送を1番組と算定して、1局当たり1週間に延べ数にしていくつの番組を放送・放映している放送局がいくつあるかを調べたところ、テレビでは延べ2番組を放映する局が二つで、残り22局はすべて1番組を放映していた。

他方ラジオでは、1週間に1番組という局が圧倒的に多い点ではテレビとあまり変わらないが、延べ8、7または3番組を放送する局がそれぞれ1局ずつで、その他10局はすべて1番組であった。これら延べ番組数が8と7の番組は放送時間5分という短時間番組であり、主に農家向けに農業・園芸に関する情報を流しているものである。

(2) 1局・週当たりの園芸番組放送・放映時間数

各局が定時園芸番組を1週間に何分くらい放送・放映しているかをみたものである。1局・週当たりでもっとも多い放送・放映時間は、テレビでは50分、ラジオでは47分であった。テレビでは大部分の局は園芸番組を1週間当たり10-20分間放映し、ラジオでは5-20分間放送している (Table 4)。

(3) 1番組当たりの放送・放映時間数と番組数

ここでは、1園芸番組がどれくらいの時間の単位で放送・放映されているかをみたものである。番組名称は同じで別の日に放送・放映されている場合にはそれぞれ1番組として取り扱った。

テレビでは、5分番組から30分番組までさまざま

Table 5. TV and radio HT programs in relation to broadcast length of one regular HT program.

	Length of broadcasts of one regular HT program (min)									Total
	5	6	7	10	12	15	20	25	30	
TV	1	0	1	0	0	19	0	2	3	26
Radio	19	2	1	4	1	1	0	0	0	28

Table 6. Broadcasting time schedules and broadcast lengths of regular HT programs on TV (min).

Hour	Mon.	Tue.	Wed. (min)	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Total
05:00	0	0	0	0	0	2 (30)	1 (15)	3 (45)
06:00	0	0	0	0	0	1 (15)	9 (135)	10 (150)
08:00	0	0	0	0	0	2 (45)	3 (70)	5 (115)
10:00	1 (25)	0	0	1 (15)	0	2 (20)	0	4 (60)
12:00	0	0	0	0	0	0	0	0
15:00	0	1 (7)	0	0	0	0	0	1 (7)
18:00	1 (30)	0	0	0	0	2 (30)	0	3 (60)
19:00								
Total	2 (55)	1 (7)	0	1 (15)	0	9 (140)	13 (220)	26 (437)

あるが、もっとも多いのは15分番組である (Table 5)。ラジオでは、テレビに比べると放送時間が相対的に短く、1番組5-15分となっていて、もっとも多いのは5分番組であった。

(4) 園芸番組が放送・放映される曜日と時間帯

週の何曜日に、そして、1日のうちでは何時頃に放送・放映するか、あるいはされるかは、放送局にとっては視聴者を確保し、スポンサーを得るうえで、また、市民にとってはいかに視聴し易い時間帯であるか、という点で、きわめて大きな意味をもっている。

そこで、まず週内では何曜日に多く放送・放映されているかをみると、テレビの園芸番組は土曜日と日曜日に集中している。すなわち、番組数、放送時間ともに日曜日にもっとも多く、それぞれ13番組、220分、次いで土曜日の9番組、140分であった (Table 6)。

その他の曜日での放映は1-2番組とごく少なく、明らかに休日をねらって放映されていることがうかがえる。

次に、1日のどの時間帯に多いかをみると、番組数、放映時間数ともに06:00-08:00に圧倒的に多く延べ18番組、次いで10:00-12:00に4番組と、午前中に26番組のうち22番組が集中している。

以上のように、テレビでは土曜日、日曜日の午前中、すなわち、休日で在宅している市民が、その日の園芸作業に参考にできるようにという意図で放映されているとみることができる。

これを端的に表現した言葉が、その曜日・時間帯に園芸番組を編成した理由に対する回答にみられる。すなわち、「園芸の作業はほとんどの人が休日に行うであろうという配慮と、その日の作業に役立ててもらい

Table 7. Broadcasting time schedules and broadcast length of regular HT programs on radio.

Hour	Mon.	Tue.	Wed. (min)	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Total
05:00	0	0	0	0	0	2 (15)	0	2 (15)
06:00	0	0	0	0	0	0	1 (5)	1 (5)
08:00	0	2 (11)	0	0	0	3 (24)	1 (15)	6 (50)
10:00	0	2 (15)	1 (10)	1 (6)	2 (15)	0	0	6 (46)
12:00	1 (5)	1 (5)	1 (5)	1 (5)	1 (5)	0	0	5 (25)
15:00	0	1 (7)	0	0	0	0	0	1 (7)
18:00	1 (5)	2 (10)	1 (5)	2 (10)	1 (5)	1 (5)	0	8 (40)
19:00								
Total	2 (10)	7 (41)	3 (20)	4 (21)	4 (25)	6 (44)	1 (5)	28 (181)

たいから」というのである。同じような回答には、「高齢者から比較的若い層まで幅広く視聴して貰うため」、「園芸の愛好者であるお年寄りの個人視聴率の高い時間帯を考えて」、「週末のくつろぎ感にあっているから」、「視聴ターゲットとして高齢層を意識しているから」、「日曜の朝は在宅率も高く、しかも勤労者は園芸作業をするのはせいぜい日曜日の午前中くらいであろうと考えられるから」などがある。そのほか、「朝のさわやかな時間に『さわやかな花』の映像は精神衛生上もよいと考えている」という放送局がある点も注目される。

ラジオではテレビとは少し様子が異なる。すなわち、土曜日の放送時間数がやや多い傾向はみられるものの、テレビほど極端な土曜日と日曜日への集中はみられない (Table 7)。むしろ、日曜日には少なく、火曜日に番組数、放送時間数ともにやや多くなり、その他の平日にも2～3番組、10～25分の放送が行われている。

1日のうちでもっとも番組数が多い時間帯は15:00～18:00で、8番組であるが、放送時間は40分であり、番組数6の時間帯08:00～10:00や10:00～12:00の方が放送時間はそれぞれ50分、46分と、15:00～18:00時間帯よりもやや多い。

このようにラジオでは平日の昼間 (08:00～15:00) に番組数、時間数ともに多くなっている理由

の一つには、農家を対象とした番組がいくつかあって、それらはいずれも「農作業中に聞き易いから」というねらいで放送されていることがあげられよう。しかし、そのほかにも、「主婦層を中心にハープ等への人気が高まっている」、「朝の時間帯には45～59歳の男性や商業・自営業の方が多く聴いている」などもこの時間帯に組まれている理由となっている。

(5) 都道府県別にみた視聴可能な定時園芸番組数と放送時間数。

NHKを通して、テレビでは全国で1週間に延べ2番組50分 (再放送を含める)、ラジオでは1番組10分の園芸番組を視聴できる。その他の民間放送でどれくらいの園芸番組を視聴できるかを、視聴可能な時間数の多い順にまとめたものが Table 8 (テレビ)、Table 9 (ラジオ) である。なお、視聴可能な園芸番組の放送・放映時間の算出に当たっては、対象サービス地域に関する回答で、都、道、府または県の全域で視聴可能となっている場合のみを対象とした。すなわち、隣接する都道府県の一部でのみ視聴可能な場合にはその都道府県では視聴できない番組として取り扱った。

NHK 以外の民間テレビで視聴可能な園芸番組の時間数がもっとも多いのは三重県の45分であり、30分視聴できる府県は熊本、岐阜、大阪、兵庫の4府県、15

Table 8. TV broadcasting min, numbers of regular HT programs, and prefectures in which they are delivered¹⁾.

Min acceptable	Total no. of programs per week	Prefectures delivered
45	2	Mie
30	2	Kumamoto
	1	Gifu, Oosaka, Hyogo
22	2	Miyagi
15	1	Fukushima, Tochigi, Ibaraki, Chiba, Gumma, Saitama, Tokyo, Kanagawa, Niigata, Nagano, Yamanashi, Ishikawa, Fukui, Shiga, Nara, Wakayama, Okayama, Tottori, Shimane, Yamaguchi, Kagawa, Ooita, Nagasaki, Kagoshima
5	1	Shizuoka

1) The two rograms (50 min in total)/week by Nippon Hoso Kyokai (NHK) were excluded.

Table 9. Radio broadcasting min, numbers of regular HT programs, and prefectures in which they are delivered¹⁾.

Min acceptable	No. of prog.	Total no. of prog./week	Prefectures delivered
47	3	8	Iwate
45	2	7	Kochi
22	3	4	Aichi, Gifu, Mie
10	1	1	Shizuoka, Okayama, Hiroshima, Yamaguchi, Kagawa, Ehime, Ooita, Fukuoka, Kumamoto
6	1	1	Nagano, Miyazaki
5	1	1	Hokkaido, Aomori, Akita, Shiga, Tottori, Shimane, Kagoshima

1) One rogram (10 min)/week by Nippon Hoso Kyokai (NHK) was excluded.

分視聴できる都府県は24となっている。なお、Table 8 にない府県はすべてNHK 以外には園芸番組を放送する局がない府県であり、その数は16 (34.0%) となっている。

ラジオについてみると、NHK 以外には園芸番組を放送しない都府県が24と約51%にものほり、テレビのそれよりも多い。

NHK 以外の民間放送を通して1週間に聴取できる定時園芸番組の延べ放送時間をもっとも多かったのは岩手県の延べ8番組47分であり、続いて高知県の延べ7番組45分である (Table 9)。それ以外の府県では聴取可能な園芸番組の時間は22分以下となっていて著しい違いがみられる。上記2県の可聴時間が抜群に多

い理由の一つは、短時間ではあるが、農家を対象とした番組が平日に何回も組まれているからである。また、時間の多少にかかわらず、民間放送による園芸番組を有する府県は北海道、東北、中国、四国、九州など、農家の割合が多い地域である点が注目される。そのほか愛知、岐阜、三重の3県でも多かった。

(6) 番組の名称

テレビでは24局で延べ26の園芸番組が放映されている (Table 5) のに、番組の名称はわずか6である (Table 10)。Table 5 に示した15分番組19のうち18は同じ名称の番組であった。その理由は、多くの放送局が他社制作の番組を購入して放映しているからであり、アンケートにも番組を買って放映していることが

Table 10. Names and numbers of HT programs/week/station, number of TV stations, and TV watchers.

Name of program	Total no. of program per week · station	No. of stations ¹⁾	Watchers (%)
園芸花ごよみ (Engei hana goyomi)	1	1	5.6
趣味の園芸 (Shumi no engei)	2	1	2.3-3.3
楽しい園芸 (Tanoshii engei)	1	18	0.5-8.0
手づくり花づくり (Tedzukuri hanadzukuri)	1	3	—
若い土 (Wakai tsuchi)	1	1	—
OH!バンデス (Oh, bandesu)	1	1	8-10

1) One TV station broadcasts two different programs.

記されている。また、他社の番組を購入する理由として、制作費が高いことがあげられている。

番組名称の特徴をみると、「園芸」、「花」、「土」などがキーワードとなっていることであり、そのような番組が六つのうち五つを占める。いわゆるワイド番組のなかで園芸の話題を取り上げる番組はわずかに一つである。

ラジオでは13局で延べ28番組が放送されているが (Table 5)、番組の名称は17である (Table 11)。その内訳をみると、「園芸」、「農」、「花」、「グリーン」、「みどり」をキーワードとした名称が9、ワイド番組で園芸を取り上げる例が7である。テレビと比較して、延べ番組数にはあまり違いがないのに (Table 5)、番組名称はテレビのほぼ3倍となっている (Table 11)。このことは、テレビに比べてラジオでは、地域の話題を取り上げる傾向が強いこと、番組制作費の安いことがそれを容易にしていることなどを示唆するものといえよう。

(7) テレビの視聴率とラジオの聴取率

視聴率や聴取率は内容、調査したときによって異なるので、単純にそれらを尋ねても回答が難しかったものと考えられる。記入のなかった局がかなりの数に上ったのはこのような設問の拙さもあったのであろう。

ともあれ、テレビでは延べ26番組のうち16番組、ラジオでは17番組 (名称) のうち10番組について回答があった。それによると、テレビの最大視聴率は平均9%、最低視聴率は0.5%であり、全体としては1~4%が多かった (Table 10)。ラジオの最大聴取率は

12.4%、最低聴取率は1.8%であり、全体的にテレビの視聴率より高く、5%以上が半数を超えた (Table 11)。

なお、回答による視聴率、聴取率から都道府県別に視聴者数を推定する予定であったが、記入のない回答がかなりの数にのぼったので、推定視聴者数を算出するのは困難であった。

おわりに

テレビ、ラジオによる園芸情報については、1981年に行われた松尾 (1982) の資料がある。今回の調査まで15年間にどのような変化があったかは世相を反映するマスメディアの情報としてきわめて興味深いのであるが、本報ではとりあえず、今回のアンケート調査結果をとりまとめて考察するにとどめた。

園芸情報源としてのテレビとラジオを比較した場合、テレビは視覚的に直接視聴者に情報を流す点で、ラジオよりも現実味があり、訴える力も大きい。しかしながら、日本全国で同一番組が放映されたり、東京の会社で制作された番組を買ったローカル局がこれを放映している現実には問題がありそうである。なぜなら、南北に長く、気候条件が地域によってかなり異なる日本では、取り上げられた植物が育たない地域もあり得るし、適切な手入れの時期からはずれて放映されることも考えられるからである。しかしながら、番組制作費が高いという意見にもみられるように、地方局が独自の番組を制作して放映し難いことも事実であろう。

このような点からみると、たとえ訴える力はテレビ

Table 11. Names and numbers of HT programs/week/station, number of radio stations, broadcast length (min) of HT program, and radio listeners.

Name of program	Total no. of program	Total min of HT program	Listeners (%)
お楽しみ園芸 (Otanoshimi engei)	1	10	—
グーテンモルゲン ¹⁾ 【園芸相談コーナー】 (Guten Morgen, Engei sodan corner)	1	12	5.0
花の歳時記 (Hana no saijiki)	1	5	4.5
農作業メモ (No-sagyo memo)	2	10	1.8
農業最前線 (Nogyo saizensen)	5	25	3.8
青木輝のハッピー TODAY ¹⁾ 【グリーンいきいきライフ】 (Aoki Teru no happy today, Green ikiiki life)	1	10	—
タブロイドラジオ Let's 午前中 ¹⁾ (Tabloid radio, Let's gozenchu)	1	6	—
地球はみどり (Chikyu ha midori)	2	10	—
ラジオで園芸 (Radio de engei)	1	7	—
ときわグリーンシャワータイム (Tokiwa green shower time)	1	5	—
電話相談 (Denwa sodan)	1	10	5.5
園芸連情報 (Engeiren joho)	6	30	10.5
園芸相談 (Engei sodan)	1	10	12.4
まるっと土曜日 ¹⁾ 【花のある風景】 (Marutto doyobi, hana no aru fukei)	1	5	4.9
とんでるワイド【園芸相談】 ¹⁾ (Tonderu waido, Engei sodan)	1	10	5.2
くらしのレーダー【電話相談】 ¹⁾ (Kurashi no rader, Denwa sodan)	1	6	7.4
おはようプラス 1 ¹⁾ 【いきいき園芸情報】 (Ohayo plus one, Ikiiki engei joho)	1	5	—

1) Wide programs. 【Titles】 indicate subtitles in wide programs.

より弱くても、地方色の強い園芸の実情に即した話題を取り上げて番組を制作し、独自の番組名を考えて情報を発信するという工夫がラジオ放送には感じられる。このことが、テレビに比べて番組名称が多くなり、また、相対的にテレビ視聴率よりもラジオの聴取率が高くなっている理由であろう。

国民の30%以上が園芸に親しみ、ほとんどのホームセンターが設ける園芸コーナーやガーデンセンターがにぎわっているにもかかわらず、テレビ、ラジオによって発信されている園芸情報は予想外に少なかった。また、ガーデニングブームから予想されるほど視聴率や聴取率も高いとはいえないようである。

それでは、園芸に親しんでいる人々はどこから情報を得ているのだろうか。それとも、外部からの情報は必要としないほど園芸のベテランなのであろうか。これらについては、テレビ、ラジオという情報発信側からだけでなく、情報を活用する市民側からも分析する必要がある。

要 約

本調査研究は、テレビやラジオが、いつ、どれだけ、どのような形で園芸に関する情報を発信して市民のニーズに応えようとしているかを明らかにすることを目的としたものである。全国のテレビ127局とラジオ90局にアンケート調査に対する協力を依頼し、テレビ117局、ラジオ87局から回答を得た。

定時園芸番組を放映中のテレビは24局で延べ番組数は週当たり26であった。ラジオでは13局が定時園芸番組を放送していて、番組数は延べ28であった。1980年代以降に定時園芸番組を開設した局は、テレビでは1980年代後半、ラジオでは1990年代初めに増加していた。

放送・放映されている定時園芸番組の数は、週当たり、延べ数のいずれについても、一つという局が圧倒的に多かった。大部分のテレビ、ラジオ局が1週間に放送・放映している定時園芸番組の時間数は10-20分であった。1定時園芸番組の放送・放映時間を見ると、テレビでは5-30分であり、15分番組がもっとも多かったのに対して、ラジオでは放送時間がやや短く、5-15分となっていて、5分番組が圧倒的に多かった。

テレビによる定時園芸番組の放映は土曜日、日曜日

の午前中に多かった。他方、ラジオのそれは、テレビほど特定の曜日・時間帯に偏在してはいないが、土曜日の早朝と平日の午前中にやや多い傾向がみられた。

NHKによる定時園芸番組は全国で聴取でき、その番組数と時間数は、テレビでは延べ2番組で50分、ラジオでは1番組10分である。民間テレビを通して視聴できる定時園芸番組の数や放映時間数は都道府県によって異なるが、週当たり0-2番組であり、もっとも多い視聴可能な時間数は三重県の週当たり45分であった。一方、聴取可能なラジオの定時園芸番組は、週当たり0-4番組で、もっとも多い聴取可能な時間数は岩手県の47分であった。

テレビの園芸番組の名称では、「園芸」、「花」、「土」、ラジオのそれでは、「園芸」、「みどり」（「グリーン」）、「農」をキーワードとしたものが多かった。また、テレビの番組は全国共通のものが多く、ラジオでは地方色豊かなものが多かった。

文 献

- 松尾英輔 1982 家庭園芸に関する研究。(第3報)。テレビ・ラジオによる園芸情報 昭和57年度園芸学会春季大会発表要旨: 334-335
 松尾英輔 1995 アマチュア園芸の戦後50年をみる。塚本洋太郎編著: 園芸の世紀 1. 花をつくる。八坂書房, 東京, 284-296, 333-335頁
 松尾英輔 1996 園芸療法に関する最近の動向と園芸の療法的利用の実情。グリーン情報, 17(4): 16-17
 松尾英輔 1997 暮らしと農耕—市民の園芸を考える(2)。農業および園芸, 72(2): 253-256

Summary

This research survey, conducted by questionnaire in 1996, was designed to investigate the horticulture informations conveyed through TV and radio in Japan. One hundred and seventeen of the 127 TV stations and 87 of the 90 radio stations responded to our questionnaire.

Regular programs on horticulture (HT) (i.e., gardening) were broadcast by 24 TV stations and 13 radio stations, and the total number of programs per week were 26 on TV and 28 on radio, respectively. From 1982, the number of TV stations which introduced regular HT programs increased into the late 1980's, and radio stations into the early 1990's. The survey showed that most of the TV or radio stations with regular HT programs broadcasted one program of 10-20 min per week. Fifteen min programs were the most popular on TV, and 5 min ones on radio.

Most of the HT programs were found to be scheduled Saturday or Sunday morning on TV, while on radio they were delivered in the mornings of weekdays and Saturday. Fifty min of TV HT programs and 10 min of radio program by Nippon Hoso Kyokai (NHK) were delivered all over Japan. Regular HT programs by private companies differed among prefectures in total durations of broadcasts, the greatest being 45 min per week in Mie Pref. on TV, and 47 min per week in Iwate Pref. on radio.

The key words of HT programs were found to be "gardening", "horticulture", "flower" and "soil" on TV, and on radio "gardening", "horticulture", "farming", and "green". Most of the TV HT programs were broadcast all over Japan through the network stations, so that the same contents were delivered in different areas, whereas the HT radio programs were localized, the contents therefore being different in different areas.